

平和と自由と民主主義を実現する国政への転換を 人間らしい雇用と労働の実現へ 仲間と団結して



脱毛サロン・ミュゼの従業員が厚生労働省へ交渉を行いました

5月28日に賃金確保法、未払い賃金立替払制度などを中心に厚生労働省へ救済の要請・交渉を行いました(写真は要請のあとでTV取材を受ける元従業員)。現在、ミュゼ分会結成をめざし、未加入のミュゼ従業員が加入を検討しています。

都議選・参議院選を前に 国会見学、ジェンダー学習会

2024年のジェンダーギャップ指数は、相変わらず日本は先進国で最下位です。



そればかりでなく、同一労働についても賃金格差は前年よりも後退しています。特に、非正規雇用労働者や女性労働者の賃金は安く抑え続けられています。そこにコロナ禍以降長引く物価高が重なり、生活は一層苦しくなっています。

今回は、参議院選挙を控えていることもあり、国会見学とジェンダー学習会をセットでおこないました。参加は30人でした。

〈総会を開きました〉

もっと活発にと決意

第7回定期総会

CU東京豊島支部



5月10日(土)開催しました。

コミュニティユニオン東京の書記長、白滝誠氏の「個人加盟地域労組の特徴と役割」などを含んだ講演に、豊島支部をもっと活発にしていこうと決意新たにしました。

今年は全組合員に往復はがきを出し、その後電話で確認を取ったこともあり、役員以外の方も参加でき少し前進？と評価しています。感想を全員から出してもらいました。次回の参考にしていければと思います。

25年度役員が選出されました。

CU東京豊島支部新役員

執行委員長：作田信義

副執行委員長：土田松雄

書記長：松崎由美子

書記次長：山中 学

会 計：吉田君江

会計監査：阿部正幸

執行委員：平塚浩章

熊谷雅敏

相談員：市川康世

滝沢敬二

松崎由美子

大きく強くことをめざす

第9回定期総会

CU東京中野支部

CU東京中野支部は5月17日(土)第9回定期総会を開催しました。

はじめに中村文康委員長があいさつ。「19人でスタートした中野支部が50人に達した。



次は100人に向けてCUを大きく強くすることをめざす討論を」と本総会のテーマを示しました。

ミニ学習「賃金を上げる課題と運動」講師はCU東京の白滝誠書記長。日本は30年以上も賃金が上がらない。財界方針の日本的経営によって非正規が増大、格差が拡大し働くものが分断されている。大企業が責任を果たすことと中小企業への支援が必要。アベノミクスでばろ儲けし内部留保を溜め込む大企業に儲けの一部を吐き出させるたたかいが求められる。春闘や最賃など社会的賃金運動をすすめ、労働組合を大きくしよう。と話されました。

運動方針提案の前に嬉しいニュース、郵送でCU加入が届きました。毎月の宣伝の成果のようです。また、総会欠席の方のハガキが紹介されました。「いつもニュースをいただき、活動の様子を楽しく見えています」「労働相談の項を読み、当事者の方の切実な思いがひしひしと伝わります」「CU中野が100人になって働く人達の強い味方として発展することを願います」など、意見が寄せられました。

討論では、すきまバイトや退職代行なども話題になりました。経過と運動方針、会計報告と予算案が全員の拍手で承認され、25年度役員が選出されました。

25年度中野支部役員

委員長 中村文康

副委員長 藤野雅人 石井富郎

書記長 板垣寿一

書記次長 牧野大志 菊池恒美

執行委員 中村裕次 中村健一

今福 郁

会計監査 菊池 亮

人間らしく自分らしく 第14回定期総会 CU東京渋谷支部

5月18日笹塚区民会館第1会議室で第14回渋谷支部総会を開催しました。

CU東京本部・伊東弘子副委員長を来賓に迎え、25名の参加で新年度方針、役員選出などを行いました。

午後には代々木総合法律事務所の林治弁護士



を迎えて、「CEDAW勧告から雇用・労働問題を考える」と題して学習会を行い、ジェンダー平

ちょっと覗いてみたドイツの暮らし

CU豊島支部 皆内マサ子

2025年3月1日から24日まで3週間、ドイツのデュッセルドルフに住んでいる娘家族を訪ねました。今までツアーで何回か海外にはいきましたが、76歳にして1人で海外に行くのはとても緊張しました。

羽田空港第2ターミナルから出国して乗り継ぎなしでフランクフルト空港に到着し、無事、人の後を付いて入国は出来ました。ハブ空港なので乗り継ぎの人が多く荷物の受け取りはほとんどいませんでした。不安を抱えながらバグゲージの受け取りの場所を探し、荷物を受け取り出口に向かいました。そこで娘家族に会うことが出来緊張がほぐれました。

ドイツ事情は日本と比べて驚くことばかりです。高速道路アウトバーンは無料で制限速度が変わりますが、速度制限のないところでは時速200キロで走るのには驚きました。休日サービスエリアに多くのトラックが停められています。運連手はサービスエリアに停めて休日を過ごしています。

また、日曜日、祝日は原則労働が禁止、交通機関、飲食店以外はお休みです。水道水は飲料には使えませんので水の買い出しも大変です。ドイツはオーガニックやエコを大切にしています。ペットボトルの蓋は



ドイツの人々に「父なる川」といわれるライン川

本体についていて外れないようになっていきます。使い終わったペットボトルはお店に返します。専用の機械があり、適合しないものははじかれます。本数によりお金が戻り、買い物に使うことが出来ます。1週間で8ユーロ位になります。

娘もドイツに行って1年半になりますが買い物のルールやバスや電車の乗り方も出来るようになっていました。日曜日にどうしても買い物をしなければならない時はオランダ迄買い出しに行くそうです。他国が近いです。

行っている間に娘を除く家族全員がインフルBに罹ってしまいました。子どもたちには喉の吸入器をレンタルするように言われただけで治るまで過ごしました。さすがに大人は仕事の関係もあり薬を飲みました。薬箱が点字が打ってあるのに驚きました。

(ドイツの人々の生活や労働事情など、4回にわたって連載します。)

等の実現と労働組合の課題について勉強しました。

25年度役員が選出されました。

25年度渋谷支部役員

委員長 井上 敬亮

副委員長 松浦由紀子 田中 広喜

書記長 田辺 勝彦

執行委員 伊藤 栄江 海崎 治代

丹野 典子 荒井 桂子

高田 京子 大能 清子

会計監査 田中 重一

書記長 山田 三平

執行委員 東坊城真長 白滝 誠

登尾 純一 阿部美紀子

葭葉 清美

会計監査 東坊城敦代

全員が発言して

第2回定期総会

CU東京台東支部



6月7日、コミュニティユニオン東京台東支部の第2回総会が開かれました。

13人の組合員が参加し、委任状と合わせて成功しました。第1回大会から15人が増え、ほぼ倍化しての総会でしたが、総勢34人の組合では財政的にもなかなか苦しく、総会後の交流会も個人負担が多くなってしまいました。

組合員は、それぞれ現状の報告や、思いを述べ全員が発言しました。外国籍の組合員は友達の通訳も飛び出し、国際的にやっています。

上野のカプセルホテルでアルバイトで働いていた若い組合員たちは、一人も参加できませんでしたが、総会後の月曜日にもう一人相談に来る予定もあり期待しているところです。

25年度役員が選出されました。

25年度台東支部役員

委員長 遠藤 知子

副委員長 寺山 邦裕

LINE 公式アカウント

友だち募集中

@667cklybg

「友だち」は、LINE公式アカウントの友達登録を、お願いいたします。



249年前の7月4日がアメリカ合衆国独立記念日。「全ての人間は平等に造られている」「生命、自由、幸福の追求」の権利を宣言したことは、のちのフランス革命はじめ自由と民権思想 民族独立運動に多大な貢献をしたことは揺るがない■現大統領は陸軍創設の日でもある自分の誕生日に軍事パレードを強行した。「ノーキングス」の抗議が全米に起こったが、間もなくイランへの攻撃を開始した。独裁と帝国主義丸出しは、輪をかけて最悪になった。アメリカ国民世論は二分しているが、ともかくも投票で選ばれてしまっている■日本でのポピュリズム政治は小泉元首相あたりが源流か。衆院解散して郵政民営化のみを争点に強行した。職員の非正規化・低賃金、配達遅れの料金値上げ、ついには運送事業取り消しに■備蓄米を放出してコメの値段を下げたはいいが、輸入米拡大を目論む農水相はやはり親譲り。人気先行だが本質は危険だ。7月は参議院選挙、一票は未来に託す手紙。欠配にはできない